

理療教育研究 投稿規定

2024年3月31日 改訂（47巻より）

1. 投稿資格

日本理療科教員連盟（以下、本連盟）の所属会員と臨時会員及び本誌編集委員会（以下、編集委員会という）が認めた者とする。ただし、筆頭著者は会員とする。

2. 内容

理療に関する研究、論説、報告、理療教育の実践、教材紹介等とする。他誌に投稿したものであっても、内容の追加・進展があり、再整理されていれば差し支えない。投稿論文については、以下の項目に沿ってわかりやすくまとめる。

- | | |
|----------|---------|
| 1) 緒言 | 5) 結論 |
| 2) 対象・方法 | 6) 謝辞 |
| 3) 結果 | 7) 利益相反 |
| 4) 考察 | 8) 文献 |

3. 論文区分

1) 原著、報告

理療教育あるいはあん摩マッサージ指圧、はり及びきゅうに関わる研究、開発、調査で、独創性、新規性のある論文とする。症例報告は原著論文とする。症例報告については、「対象・方法」を「症例」に変えて執筆し個人が特定されないように十分に配慮する。

2) 短報

- (1) 教育活動、授業実践等、新たな取り組みに関する報告を目的とする。
- (2) 掲載の採否については、編集委員会で決める。
- (3) 執筆要領は次の通りとする。

本文・文献4000字以内。図表は合わせて4点以内とする。他は原著に準じる。

3) その他

学校・施設の取り組み、コラム、コメント等がこれに該当する。執筆要領は原著に準じる。

4. 執筆要項

1) 希望論文区分

投稿にあたり筆者は、「3.1)～3)」の論文区分を選択し論文を執筆する。原著、報告については、査読を経て編集委員会が論文区分を決定する。

2) 査読者

査読者は、投稿論文の内容から先行論文の執筆・『理療教育研究』への投稿実績、専門性等を考慮して編集委員会が決定し委嘱する。

3) 執筆規定

(1) 原則として、日本語ワードプロセッサを用いること (Microsoft Wordが望ましい)。

(2) 字数

横書き (40字×40行) とし、「文献」を含めて原著は10000字以内、報告は8000字以内とする。

(3) 図表 (写真含む)

できるだけコンパクトなものとし、原著は合わせて8点以内、報告は6点以内とする。

挿入位置を本文中の () 内に記載する。図と表には、それぞれ通し番号を付ける。

図のタイトルは下部に簡潔な説明とともに記載する。表のタイトルは上部に説明は欄外に記載する。

(4) 投稿方法

① 1頁目

希望論文区分、論文タイトル、著者名 (漢字、ローマ字)、所属、連絡先として、郵便番号、所在地、E-mailアドレス、電話番号を記載する。

論文タイトル中には、略語、商品名等の表題に適當でない言葉は原則として用いない。

なお、原著、報告についてはJ-STAGEに掲載することとする。これ以外の論文については、J-STAGEへの掲載希望の有無を明記すること。

② 2頁目

論文タイトル (著者名・所属はここには書かない)・キーワード (5個以内)・要旨を記載する。要旨は、項目立て【緒言】、【目的】、【対象・方法】、【結果】、【考察】、【結語】等) とし、500字以内で簡潔にまとめる。

③ 3頁以降

本文・文献を記載する。なお、必要に応じて各項目を統合、省略してもよい。図表は本文の後もしくは別ファイルに添付し、本文内には挿入箇所のみ記載する。

④ 各見出し

大見出し：I. II. III. . . .

中見出し：1. 2. 3. . . .

小見出し：1) 2) 3) . . .

とする。それ以下は、(1) (2) (3)、① ② ③とする。

⑤ 数字

算用数字を用い、1桁は全角、2桁以上は半角とする。

⑥ 度量衡単位

mm、cm、ml、dl、l、ng、 μ 、g、mg、g、kg等の国際単位系を用いる。

年号は西暦で統一する。

⑦ 句読点

読点は「、」、句点は「。」を使用する。

⑧外国語

外国人名は原語を使用し、表記はアルファベットとする。外国の地名はカナ書きとし、専門用語はできる限り訳語を用い必要に応じて（ ）の中に原語を入れる。

⑨鍼の長さ、太さ、材質

例：ステンレス製毫鍼の寸3の3番

40mm・20号、ステンレス製単回使用毫鍼〇〇社製

⑩経穴名の表記・部位

『WHO/WPRO 標準経穴部位・日本語公式版』ならびに『標準経穴学』に準拠し、以下のように記載する。また、論文中の経穴部位が上記成書と異なる場合は、その旨を明記する。

例：足三里

初出では、足三里（ST36）とし、以後は「足三里」とする。

⑪引用文献の書式

・本文中の記載方法

引用順に本文中の文章か、著者名の右肩に片括弧を付した番号を、1)、2,3)、4-6)のように半角表記で記入し、本文末尾に引用順に記載する。

本文の最後に、「文献」の項目を立て、引用文献を記載する。

・雑誌の場合

著者名. 論文タイトル. 雑誌名. 西暦発行年; 巻 (号) : 起始頁-最終頁.

・刊行本の場合

著者名. 書名. 版数. 発行地. 発行所名. 西暦発行年: 起始頁-最終頁.

・Webページの場合

作成者名. サイト名. URL (取得日)

・著者名が複数の場合

著者が4名を超える場合は、3名までを記載し、それ以降を他、またはet al.と略す。

例：

文献

1) 佐藤太郎, 山田次郎, 中村三郎, 他. 地域支援における理療科教員の役割. 鍼灸手技研究雑誌. 2015;40(1):31-8.

2) Sato T, Yamada J, Nakamura S, et al. Efficacy and safety of acupuncture as a complementary therapy for facial nerve palsy. Medical Acupuncture. 2015; 22(3): 120-32.

3) 佐藤太郎. 理療臨床 基礎理論. 第3版. 東京. 理療の医学社. 2015: 24-51.

4) 厚生労働省. 平成30年人口動態統計の概況.

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei18/index.html> (2019年12月17日取得)

⑫雑誌名の略記

『理療教育研究』：理療教研

その他の雑誌の略記については、以下の医中誌収載誌検索より検索可能である。

<https://www.jamas.or.jp/shusaishi/search/>

5. 締切り・掲載の採否・校正

1) 締切り

(1) 原著、報告

査読を希望する原稿の締切りは、発行年度の6月末日までとする。査読結果は、原則として9月初旬頃までに執筆者に連絡する。内容の修正が必要な場合は、11月末日までに修正後の論文を再投稿する。

(2) 短報、その他

査読を希望しない原稿の締切りは、発行年度の11月末日とする。

2) 掲載の採否

掲載の採否、論文区分については編集委員会により決定する。なお、掲載の採否は、原則として12月下旬頃までに執筆者に連絡する。

3) 校正

著者校正は1回のみとする。初校は著者が行い、第2校以降は編集委員が行う。

6. 別刷

1論文につき20部は無料、追加分は著者負担とする。

7. 原稿の送付先（本誌に関する連絡も含む）

原稿は電子データを以下まで送付する。

〒819-0165 福岡県福岡市西区今津4820-1

国立障害者リハビリテーションセンター

自立支援局 福岡視力障害センター 教務課

日本理療科教員連盟 教育研究部 『理療教育研究』編集委員長 金本 浩忠

TEL：092-806-1361（代表） FAX：092-806-1365

E-mail：kanemoto-hirohada.ap9@mhlw.go.jp

kanemoto.hirohada@gmail.com

8. 臨時会員について

1) 臨時会員の要件

以下の(1)～(4)の要件をすべて満たすこと。

(1) 特別支援学校自立教科教諭免許状（理療）を有していないこと。

(2) 研究の指導的立場である者が、『理療教育研究』の論文に共同研究者として名を連ねること。

「研究の指導的立場である者」とは、研究や臨床の指導的立場、研究や臨床の評価協力、患者コーディネーター等に指導、協力した者を指す。具体的には医師、基礎研究者、看護師、

薬剤師等の医療従事者や特別支援教育等の教育・研究に従事する者を指す。

(3) 本連盟の理事会の承認を得ること。

(4) 会費を納入すること。臨時会員の会費は5,000円とする。

2) 臨時会員の申請方法

(1) 申請方法

臨時会員（非会員共同研究者）申請書に必要事項を記入し、『理療教育研究』への論文を投稿の際に論文とともに送付する。

※なお、申請書は「日本理療科教員連盟ホームページ」からダウンロードする。

(2) 臨時会費の振り込み

臨時会員（非会員共同研究者）として承認した場合には、論文の採否とともにその旨を通知し、会費振り込みの案内をメールにて筆頭著者に送付する。臨時会費（投稿に対する費用）は、1名につき5,000円とする。なお、振り込み手数料は、振込者の負担とする。

以上